

大切に保管してください

PW-WT95-01 通信クレードル 取扱い手引き

1. まえがき

- 本装置は、PDA 本体と PC などとの間で、USB インタフェースや LAN インタフェースを介し、システムデータ、ファイルデータの転送(ダウンロード、アップロード)を行うことができます。
- また、PDA 本体に実装した充電地パック、および充電地パック単品の同時充電ができます。
- 取扱い手引き(本書)や PDA 本体の取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください

2. 添付品を確認してください

品名	数量	備考
通信クレードル(本装置)	1	PW-WT95-01 
ACアダプタ	1	
保証書	1	大切に保管してください。 
ご使用になる前に	1	必ずお読みください。大切に保管してください。 

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

本装置には、技術基準に適合した通信機器が内蔵されています。

本装置を廃棄するときは、各地方自治体の条例にしたがって処理してください。詳しくは、最寄りの自治体にお問い合わせください。

本装置は日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。日本国以外への持ち出しや使用はできません。本装置を日本国外で使用した場合、当社は一切責任を負いません。

ご注意
 (1) 本書の内容の一部または、全部を無断で転載することは禁止されています。
 (2) 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
 (3) 本書の内容は、万全を期して作成しております。万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
 (4) 運用した結果の影響については、(3)に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

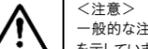
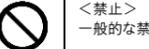
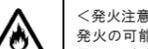
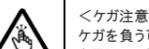
安全に正しくお使いいただくために

本装置をご使用になる前に、必ずお読みください。お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、次に示す警告、注意を守り、本装置を安全に正しくお使いください。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表します。

	警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
	注意 取り扱いを誤った場合、使用者が損害を負う可能性がある内容および物的損害の可能性のある内容を示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表します。

	<注意> 一般的な注意、警告、危険の通告を示しています。		<禁止> 一般的な禁止を示しています。
	<発火注意> 発火の可能性が想定されることを示しています。		<ケガ注意> ケガを負う可能性が想定されることを示しています。
	<破裂注意> 破裂の可能性が想定されることを示しています。		<分解禁止> 機器を分解することを禁止することを示しています。
	<感電注意> 感電の可能性が想定されることを示しています。		<電源プラグを抜く> ACアダプタをコンセントから必ず抜くように指示しています。

警告

- 必ず添付の AC アダプタ及び電源コードを接続してください。
添付以外の AC アダプタや電源コードを接続した場合、感電、火災の原因となることがあります。
- 添付の AC アダプタ及び電源コードは、本装置の専用です。他の製品、用途では絶対に使用しないでください。
故障の原因となります。
- 電源コードは取扱い手引きに指定の電源コンセントに接続してください。
それ以外のコンセントに接続すると、感電、発煙、火災の原因となります。
- 指定の充電地パック以外は充電しないでください。
指定以外のバッテリーを充電すると、発煙、発火、あるいは破裂することがあります。
- 充電地パックの充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
充電地パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- お客様が用意された機器を本装置に接続して使用される場合は、あらかじめ保守員または購入元に確認してください。確認していない場合は、絶対に接続しないでください。
故障、感電、火災の原因となります。
- 屋内専用です。
屋外では使用しないでください。異なる環境で使用した場合、感電、火災の原因となることがあります。
- 雷が発生したり近づいている場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
故障、感電、火災の原因となります。
- 近隣で落雷が発生している場合は、非常に危険ですので、機器から離れ、機器や電源コードに触れないでください。
雷が収まってから機器を点検し、異常があれば保守員または購入元へご相談ください。
- 電源コードおよび各装置までの配線を傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
重いものをのせたり、加熱されたり、引っぱったりするとコードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 電源の延長コードは使わないでください。
過熱、発火の危険があります。
- 電源コードのプラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、ゆるみがないこと、プラグの金具および金具の周囲にほこりが付着していないことを確認して下さい。
ほこりが付着している場合、火災の原因となることがあります。また、プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。
- 濡れた手で電源コードのプラグを AC コンセントから抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

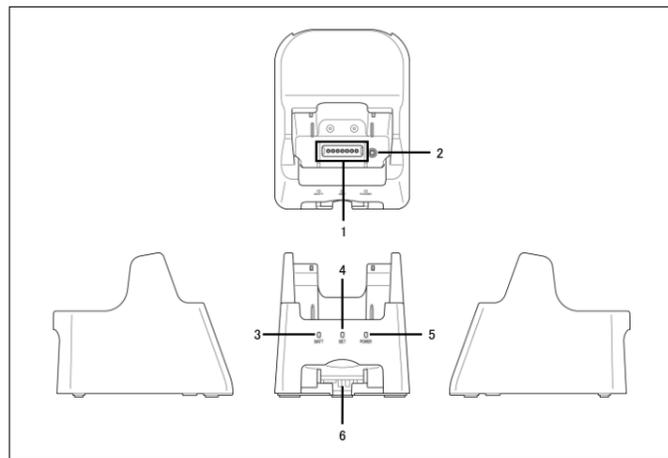
- 電源コードはタコ足配線にしないでください。
コンセントが過熱し、火災の原因となります。
- 本装置は直射日光が当たる場所、粉塵の多い場所、暖房器具などの発熱物の近くなどには、設置しないでください。
故障、感電、火災の原因となります。
- 本装置は湿気が異常に多い場所などでは使用しないでください。
故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 本装置は、引火性のガスや発火性の物質がある場所では絶対に使用しないでください。
火災、爆発の原因となります。
- 電子レンジや高圧容器に、本装置を入れないでください。
故障、感電、火災の原因となります。
- 充電端子や PDA 本体接続端子を金属でショートさせないでください。
故障、感電、火災の原因となります。
- 充電端子や PDA 本体接続端子に水や液体をかけたり、水滴のついたまま充電または使用しないでください。
故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。
- 本装置の上や近くに(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品等)水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、故障、感電、火災の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜いて保守員または購入元へご連絡ください。
そのまま使用すると故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 万一、内部に異物が入った場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜いて保守員または購入元へご連絡ください。
そのまま使用すると故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しないでください。すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して保守員または購入元へ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
そのまま使用すると故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 万一、本装置を落としたり、倒したりした場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜いて保守員または購入元へご連絡ください。
そのまま使用すると故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 本装置に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
故障、火災の原因となります。
- 万一、本装置内部のヒューズ切れなどにより使用不能となった場合は、保守員または購入元へご連絡ください。お客様によるヒューズの交換は絶対に行わないでください。
感電、火災の原因となることがあります。
- 本装置は絶対に分解や改造をしないでください。
故障、感電、火災の原因となります。
- 電源コードおよび各装置までの配線が傷んだら(変形、芯線の露出、断線など)、保守員または購入元に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると感電、火災の原因となることがあります。
- 内部の点検・修理は、保守員または購入元へご相談ください。
- 食品(油脂・油煙)・薬品・洗剤等の環境剤が付着しやすい環境では使用しないでください。
故障の原因となります。

注意

- 温度・湿度条件は、本装置の動作条件内でご使用ください。
故障の原因となります。
- 本装置や AC アダプタ、電源コードの上に物を載せたり、布などにくるんだりしないでください。
感電、火災の原因となることがあります。
- 電源コードおよび各装置までの配線を熱器具に近づけないでください。
コードの被覆が溶けて、感電、火災の原因となることがあります。
- 落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
部品破損が発生する場合があります。感電、火災の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に物を置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 振動、衝撃の多い場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 充電口に異物を入れたり、充電端子や PDA 本体接続端子に触れたりしないでください。
端子の接触不良による故障の原因となります。
- 充電地パックは極性表示(プラスとマイナスの向き)を確認してから本装置に挿入してください。
間違えますと充電地パックの破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 本装置に他の機器を近接設置する場合、当該機器の設置・運用基準を必ず守ってください。
本装置が誤動作する原因となることがあります。
- ラジオ、テレビ、携帯電話など電波を利用した機器や強い磁界が発生する機器の近くに設置したり、使用しないでください。
ラジオやテレビなどに雑音が入ったり、本装置が正常に動作しなくなる原因となることがあります。
- 風呂場など水分、湿気の多い場所では使用しないでください。
感電の原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 温泉地など硫化水素の発生する場所や海岸などの塩分の多い所でお使いになると、装置の寿命が短くなる可能性があります。
- 電源コードを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部を持って抜いてください。
コードを引っ張ると、断線して、火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。
コードが傷つき、感電、火災の原因となることがあります。
- 旅行などで長期間、本装置をご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は、安全のために電源コードのプラグをコンセントから抜いて行ってください。
- お手入れの際、有機溶剤(アルコール、ベンジンなど)、薬品、洗剤、化学雑巾で拭かないでください。また、殺虫剤を吹きかけないでください。
本装置のケースの破損、変形、変色の原因となります。
- 本装置の取扱いや充電地パックの取り付け/取り外しを行う場合には、指をはさんだりぶつけないように、注意してください。
- 本装置を保管の際は、ほこりや水、金属などの異物が入らないように注意してください。
異物が入ったまま使用すると、故障、感電、火災の原因となります。
- 本装置を長期間保管するときは、高温となる所や寒暖の差が多い場所を避けてください。
電子部品などの劣化が早くなり、故障の原因となります。長期間保管後、使用される場合は、保守員または購入元へ点検をご相談ください。
- クレードル端子の清掃を1か月に1回程度行ってください。清掃の際は、電源コードをコンセントから抜き、やわらかく乾いたきれいな布や綿棒で端子を軽く拭いてください。端子を強く押し付けると変形する恐れがあるので注意してください。

3. 各部の名称とはたらき

(1) 前面/側面/上面



No.	名称	説明									
1	クレードル端子	PDA 本体のクレードル接続端子と接続し、PDA 本体に給電をします									
2	PDA 検出スイッチ	PDA 本体が正しくセットされているか検出するスイッチです									
3	バッテリー充電スロット 単体充電LED	バッテリー充電スロットの充電電池パックの充電ステータスを表示します									
		<table border="1"> <tr> <td>オレンジ点灯</td> <td>充電中</td> </tr> <tr> <td>オレンジ点滅</td> <td>充電エラー(※1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消灯</td> <td>充電電池パック未装着時</td> <td>充電電池パック未検出</td> </tr> <tr> <td>充電電池パック装着時</td> <td>充電完了</td> </tr> </table>	オレンジ点灯	充電中	オレンジ点滅	充電エラー(※1)	消灯	充電電池パック未装着時	充電電池パック未検出	充電電池パック装着時	充電完了
		オレンジ点灯	充電中								
		オレンジ点滅	充電エラー(※1)								
消灯	充電電池パック未装着時	充電電池パック未検出									
	充電電池パック装着時	充電完了									
PDA 検出LED		PDA 本体の接続ステータスを表示します									
4	消灯	グリーン点灯	PDA 本体検出								
		PDA 未装着時	PDA 本体未検出								
		PDA 装着時	PDA 装着不良(※2)、またはクレードル異常(※3)								
5	電源LED	クレードルの電源ステータスを表示します									
		グリーン点灯	クレードル電源ON								
		消灯	クレードル電源OFF								
6	バッテリー充電スロット	充電電池パックを単体で充電するスロットです									

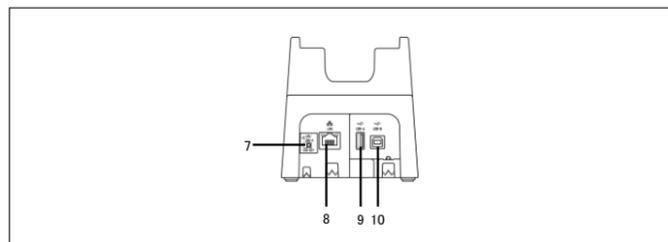
※1:バッテリー充電スロットに異物が混入していないか、または充電電池パックの端子汚れ、破損、漏液等、異常が無いか確認してください。

※2:クレードルに正しくPDAを装着してください。

※3:静電気などにより、一時的な過電圧を検知して、クレードルの安全機能が作動している可能性があります。この場合、復旧にはACコンセントの抜き差しが必要です。

それでも復旧しない場合は、保守員または購入元へ修理をご依頼ください。

(2) 背面



No.	名称	説明
7	通信切替スイッチ	USB ホスト/有線LANとUSB クライアントの通信切替を行います
8	LAN ポート	LAN ケーブルを接続してネットワーク機器と接続し、PDA 本体とデータ通信を行います
		また、2種類のLEDを内蔵しています グリーンLED(左側): リンク時(点灯)、送受信中(点滅) オレンジLED(右側): 10Mbps 通信時(消灯)、100Mbps 通信時(点灯)
9	USB ホストポート	USB 周辺機器と接続します
10	USB クライアントポート	USB ケーブルを使用してPCへ接続し、PDA 本体とデータ通信を行います

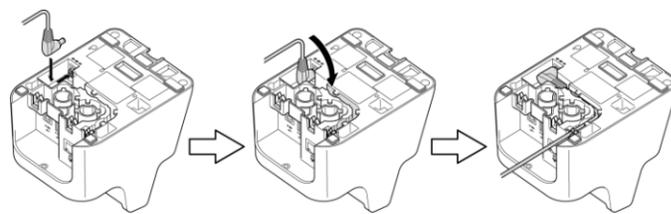
4. 電源の取り付け

本装置の電源は、添付の AC アダプタを使用してください。

PDA 本体でデータ通信を行う前に必ず通信クレードルと AC アダプタを接続してください。

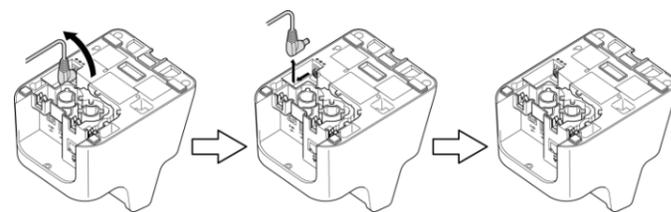
(1) AC アダプタの取り付けかた

下図にしたがって取り付けます。(コード抜け防止機構へはめ込みます)



(2) AC アダプタの取り外しかた

下図にしたがって取り外します。(コード抜け防止機構から取り外します)



5. 通信切替スイッチの設定

本装置背面の通信切替スイッチを、使用するポートに合わせてセットします。

<USB ホスト/LAN の場合> <USB クライアント の場合>



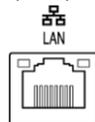
- ・「USB ホスト/LAN」と「USB クライアント」は、通信切替スイッチによる排他接続となります。
- ・通信切替スイッチを設定する際は、必ず PDA 本体を本装置から取り外してください。

6. 通信ケーブルの取り付け

本装置背面の各ポートに、必要なケーブルを接続します。

(1) LAN ケーブル

本装置背面の LAN ポート(RJ45)に LAN ケーブルを接続します。



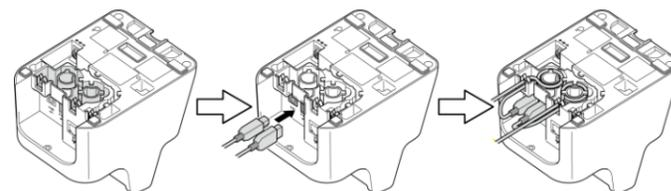
注意事項)

- ・LAN ポートには、ISDN-T 点のモジュラーや、電話機のモジュラーを接続しないでください。

(2) USB ケーブル

本装置背面の USB ポートに USB ケーブルを下図にしたがって接続します。(コード抜け防止機構へはめ込みます)

<USB ホストポート> <USB クライアントポート>

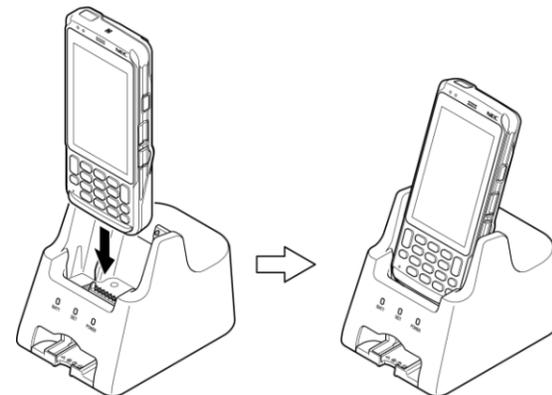


7. PDA 本体の装着

PDA 本体底面のクレードル接続端子と本装置のクレードル端子を合わせるようにしてから、本装置の固定用フックに PDA 本体の固定部を合わせて装着します。

PDA 本体が正しく装着されると、本装置前面の PDA 検出 LED がグリーンに点灯します。

また、PDA 本体に実装されている充電電池パックの充電が十分でない場合は、充電が開始されます。(PDA 本体の充電 LED がオレンジ点灯します)



注意事項)

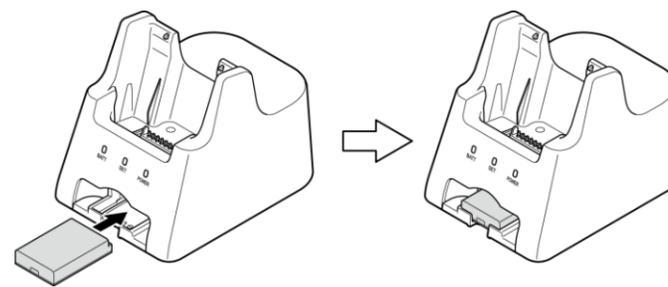
- ・クレードル端子およびバッテリー充電スロット内の電池端子は、水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のため電源コードをコンセントから抜いて、クレードル端子および電池端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。
- ・PDA 本体は本装置にしっかりと装着してください。
- ・平らなテーブルなどの上でご使用ください。段差などがある場所で使用すると、誤動作する場合があります。
- ・PDA 本体を装着する際、ハンドベルト、ハンドストラップなどを挟みこまないよう注意してください。
- ・データ通信中に本装置を移動したり、振動などを与えないでください。誤動作する場合があります。
- ・本装置のクレードル端子およびバッテリー充電スロット内の電池端子には不用意に触らないでください。端子が変形し接触不良になる恐れがあります。
- ・PDA の画面側をクレードルの背面側にに向けて装着しないでください。画面が傷つく恐れがあります。

8. 充電電池パックの単品充電

本装置で充電電池パックの単品充電ができます。

下図にしたがって充電電池パックを装着します。

充電電池パックの充電が十分でない場合は、充電が開始されます。(本装置のバッテリー単体充電 LED がオレンジ点灯します)



9. 充電可能な充電電池パック

本装置は下記充電電池パックを充電することができます。

下記以外の充電電池パックは充電しないでください。

- PW-WT24-01 充電電池パック
- PW-WT24-01A 充電電池パック

10. 本装置の仕様

項目	仕様
入力電圧	DC12V
入力電流	3A(MAX)
出力電圧	PDA 給電:DC5V、USB:DC5V
出力電流	PDA 給電:1.5A(MAX)、USB:0.5A(MAX)
通信切替スイッチ	背面×1 (USB ホスト/有線LAN、USB クライアント の切替)
充電電池パック 単体充電機能	1 ポート
充電時間	PDA 本体 : 約 2.5 時間(ただし、本体電源 OFF 時)
	充電電池パック単体充電 : 約 2.5 時間
	周囲温度が 5~40℃ の範囲で充電できますが、電池性能を十分に発揮させるためには 18~28℃ の範囲での充電を推奨します
LAN ポート	RJ45 背面×1、10BASE-T/100BASE-TX
USB ポート(ホスト)	TypeA(メス) 背面×1、USB2.0、5V 500mA(MAX)
USB ポート(クライアント)	TypeB(メス) 背面×1、USB2.0
外形寸法	115(W)×155(D)×120(H)mm (凸部含まず)
質量	約 365g
動作温度/湿度	0℃~40℃ 20~85%
保存温度/湿度	-20~60℃/10~90%RH (結露なきこと)

11. AC アダプタの仕様

項目	仕様
電源	AC 100V-240V 50/60Hz
定格出力	DC 12V 3A
動作温度/湿度	0℃~40℃ 20~85%
保存温度/湿度	-20~60℃/10~90%RH (結露なきこと)
外形寸法	100(W)×50(D)×26(H) mm
質量	約 280g (アダプタ本体:約 200g、電源コード:約 80g)
コードの長さ	電源コード 約 1.3m、DCコード 約 1.0m
取得安全規格	電安法(100V)、UL、C-UL、CE

⚠ 注意

AC アダプタ本体は、入力電圧 AC240V までの安全認定を取得していますが、付属の電源コードは AC100V 用(日本仕様)です。

12. お手入れの方法

- ① 清掃は、やわらかく乾いたきれいな布で行ってください。汚れがひどい場合は、やわらかい布を水でぬらし固く絞ってから汚れを拭き取ってください。湿気の多い布で装置を拭くと故障の原因となる可能性がありますので、装置がきれいになったら、やわらかく乾いたきれいな布で再び拭いてください。
- ② 揮発性の有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)や薬品、洗剤、化学雑巾で拭かないでください。また、これらを含んだ汚れた布で拭かないでください。ケースの変形、変色、故障の原因となります。
- ③ クレードル端子が汚れていると通信やPDA 本体の充電ができない場合があります。クレードル接続端子の接点に汚れがある場合は、電源コードをコンセントから抜き、やわらかく乾いたきれいな布や綿棒で端子を軽く拭いてください。端子を強く押し付けると変形する恐れがあるので注意してください。

PW-WT95-01 通信クレードル 取扱い手引き

発行日 2019年3月 第2版
発行所 NECプラットフォームズ株式会社
〒101-8532
東京都千代田区神田町2丁目3番地
TEL 03-3259-1311(代表)